

II 年間指導計画

本校のめざす学校像	人権尊重の精神に徹し、明るく、楽しい学校	学校教育目標	確かな学力と豊かな心、健やかな体の調和を図り、自ら学び、考え、判断し、表現する子どもの育成
育てたい児童像	心身ともに健康な子ども かしこく、やさしく、たくましく	いじめ対応チーム	校長 教頭 生徒指導担当 各学年主任 養護教諭 *状況に応じて関係職員等も含めて編成

《年間指導計画》

月	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組	未然防止、早期発見に向けて
4月	いじめ対応チーム会議 ・指導方針の確認 ・年間計画作成 職員会議 ※1 保護者向け啓発 PTA総会、学年懇談会	前年度のいじめの実態 ※2 → 道徳・特別活動等の教育課程編成	生活実態(いじめ)アンケート ※5 家庭訪問・個人状況把握 ※	<p>未然防止、早期発見に向けて</p> <ol style="list-style-type: none"> すべての教職員が、いじめ問題の重要性を認識する。 いじめ対策委員会を中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。 各個人の様子を生活指導委員会等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修会で取り上げて共通理解を図る。 各担当が、いじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。 <p>～危機管理の要諦より～ 迅速性 柔軟性</p>
5月	事案発生時	学級・学年関係づくり (自然学校)	生活実態(いじめ)アンケート	
6月	緊急対応会議の適時開催(通年) 保護者向け研修 ※3	学級・学年関係づくり (修学旅行) (音楽会)	生活実態(いじめ)アンケート	
7月	いじめ対応チーム会議 ・情報共有		生活実態(いじめ)アンケート 個別懇談・個人状況把握 ※4	
8月		カウンセリングマインド研修 ※6		
9月	職員会議	学級・学年関係づくり (運動会)	生活実態(いじめ)アンケート	
10月		学級・学年関係づくり ※7	生活実態(いじめ)アンケート	
11月		情報モラル学習(携帯教) ※8	生活実態(いじめ)アンケート	
12月	いじめ対応チーム会議 ・情報共有		生活実態(いじめ)アンケート	
1月	職員会議		生活実態(いじめ)アンケート	
2月	保護者向け啓発 学年懇談会 ※3		生活実態(いじめ)アンケート	
3月	いじめ対応チーム会議 ・本年度まとめ、課題検討 ・次年度の指導方針改善		生活実態(いじめ)アンケート	

- ※1 職員会議
いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。
- ※2 いじめ実態把握調査
児童、保護者を対象としたいじめ問題に係る各種調査を基に道徳等の教育課程を編成する。
- ※3 保護者向け啓発／研修
保護者対象の講演会などの研修機会を設け、懇談会等を活用して、学校のいじめ防止基本方針を周知するとともに、保護者からいじめを含む様々な情報を収集する。
- ※4 家庭訪問・個別懇談／個人状況把握
年度当初の家庭訪問や1学期末の個別懇談のみならず、継続的な行動観察等により、常に状況把握に努めるとともに、必要に応じて個人面談等を行う。
- ※5 生活実態(いじめ)アンケート
月に1回、いじめの実態把握のアンケートを実施する。
- ※6 カウンセリングマインド研修
ロールプレイ等、研修の実施の仕方を工夫するなど効果的な研修を実施する。
- ※7 学級・学年づくり／人間関係づくり
1学期、2学期を通して、学級や学年の人間関係づくりについて学級活動等で学習するとともに、様々な体験活動を実施する。
- ※8 情報モラル学習(携帯教室) 5・6年
昨今のソーシャルネットワークサービス(SNS)等の情報ネットワークにまつわるトラブル等について児童及び保護者向けに携帯教室を実施し、情報セキュリティについての注意を喚起する。